



プレスリリース  
2004年2月26日

## ザイリックス、Virtex-II Pro FPGA と最新版 ISE 6.2i ソフトウェアの 組み合わせにより最高の FPGA 性能を実現

ISE 6.2i ソフトウェアにより低コストSpartan-3 ファミの性能も50%向上

プログラマブル・ロジック・ソリューションの世界的リーダーであるザイリックス社は、プログラマブル・ロジック業界で新たな性能面のマイルストーンとなる ISE (Integrated Software Environment) ソフトウェアのバージョン 6.2i を発表した。ザイリックスが ISE 高速デザインツールに新たに追加した機能により、Virtex-II Pro™ FPGA は他社デバイスに比べて平均 40% 高い速度性能を、60% も低いコストで達成した。また、ISE 6.2i の導入により、ザイリックスの低コストFPGA シリーズ Spartan-3™ファミの速度性能も、従来に比べ最高で 50% も向上することが可能になる。

Virtex-II Pro FPGA を対象とした場合、ISE 6.2i は全体の実行速度で 2 倍の高速性を維持し、15% 高いデザイン効率と併せて最大 3 スピードグレード分の高速化を提供する。ISE 6.2i ソフトウェアとSpartan-3 プラットフォームの組み合わせで、より高速のブロックRAM アクセス速度を達成できるのに加えて、225MHz 以上のクロックで動作する組み込み乗算器の利用も可能になる。さらに、クロック入力から出力までの遅延時間は従来に比べ 35% ~ 40% 高速化されている。業界をリードする低コスト性と併せて、一連の性能向上によりSpartan-3 FPGA の適用領域は、従来 ASIC や ASSP の適用領域とされていた量産アプリケーション領域にまで拡大されていくと見込まれている。

### 高速デザインのための自動化ツール

ISE 6.2i には、高速デザインを可能とするために多くの新機能と強化点が追加されており、これらはプッシュボタンで済む簡単なフローになっている。たとえば、ProActive™ Timing Closure は物理的に正しいタイミングドリブン型の実行回路を、シングルパスで自動的に生成するように改良された物理合成テクノロジーのサポートを含んでいる。ルーティングにおける新しい自動ホールドタイム・エリミネータと改良された遅延エリミネータは、アップデートされたタイミングドリブン型マップとの連携により高密度に詰め込まれた回路の性能を自動的に改良する。これらの新しい機能のそれぞれが、時間がかかるデザインの繰り返しを排除することによって全体のデザインサイクルを劇的に短縮することが可能になる。

また、ISE はザイリックスFPGA への外部インタフェースを自動的に処理する。たとえば、自動ローカルクロック・プレーサ・サポートと強化された制約条件は、簡単なソース・シンクロナス・メモリ・インタフェース回路のデザインを可能とし、Virtex-II Pro の場合は最大 96 個の低スキュー200MHz クロックを、また Spartan-3 デバイスの場合は最大 50 個の 166MHz メモリ・インタフェースを組み込むことができる。また、ISE のフロア・プランナー、ピン・プランナー、およびタイミングドリブン型の配置配線等のソフトウェアは、Virtex-II Pro X デバイスの 10Gbps シリアル I/O とのインタフェース・パスを自動的に最適化する。

Synplicity 社の CTO(最高技術責任者)、ケン・マケルヴェイン(Ken McElvain)氏は 我々はザイリクスとの共同開発の結果、Virtex-II Pro デバイスの高性能化において当社が果たした貢献度を誇りに思っている。Synplicity は過去 9 年間にわたりザイリクスと共同開発を行っており 我々の開発努力は顧客に対して優れたデバイス・ソリューションを提供することで証明されている」と述べている。

#### **価格、評価版、プラットフォームおよび供給体制**

ISE 6.2i ソフトウェアは、ザイリクスの Virtex-II Pro および Virtex-II Pro X シリーズ FPGA、Spartan-3 シリーズ FPGA、および CoolRunner-II CPLD を始めとしたザイリクスの最先端製品ファミリのすべてをサポートしている。ISE ソフトウェア・パッケージのすべてのバージョンは Windows 2000、Windows XP、ISE Foundation、ISE Alliance をサポートしており ISE BaseX はネイティブ Linux RedHat バージョン 8.0 (RedHat 7.3、9.0 および Enterprise Edition 3 を含む)もサポートしている。ISE Foundation と ISE Alliance は Solaris もサポートしている。ISE は ISE WebPACK の形式で無料ダウンロードにより利用可能となっている。フル機能の ISE 評価バージョンは、[www.xilinx.co.jp/ise\\_eval/](http://www.xilinx.co.jp/ise_eval/) を通じて期間限定で無償提供されている。ISE に関する詳細情報については、ザイリクス Web サイト [www.xilinx.co.jp/ise](http://www.xilinx.co.jp/ise) に記載されている。

#### **ザイリクスについて**

ザイリクス社 (NASDAQ:XLNX) は、プログラマブル ロジック ソリューションを提供する世界的なリーダーである。1984 年に創立され、米国カリフォルニア州サンノゼに本社を持つ。日本においては、1989 年にザイリクス株式会社を設立し、FPGA および CPLD 製品とその開発支援システムの販売とサポートを積極的に行っている。同社についての詳細な情報は日本語対応ホームページ <http://www.xilinx.co.jp> で公開している。

#### このプレスリリースに関するお問い合わせは下記へ

ザイリクス株式会社 マーケティング部 穂村  
東京都新宿区西新宿 6-22-1 新宿スクエアタワー18F  
TEL: 03-5321-7740 FAX: 03-5321-7762

株式会社井之上パブリックリレーションズ ザイリクス広報担当 長井/高杉  
東京都新宿区四谷 4-34 新宿御苑前アネックスビル 6F  
TEL:03-5269-2301 FAX:03-5269-2305

下記のザイリクス株式会社ホームページもご参照ください。

- ・トップページ : <http://www.xilinx.co.jp>
- ・プレスリリース(日本語) : [http://www.xilinx.co.jp/japan/j\\_prs\\_rls/index.htm](http://www.xilinx.co.jp/japan/j_prs_rls/index.htm)